

第73回全国茶品評会で「そのぎ茶」が日本一3連覇に輝きました！

大村・東彼
地域普及課

令和元年8月27日から30日にかけて、愛知県で開催された「第73回全国茶品評会」において、蒸し製玉緑茶部門で東彼杵町の中山雄太さんが第1位の農林水産大臣賞に輝き、以下2位、4位、7位と東彼杵町からの出品者が上位を占め、東彼杵町が1位の産地賞を獲得しました。

第71回長崎県、第72回静岡県で開催された全国茶品評会に引き続きの快挙となる日本一3連覇を達成しました。「そのぎ茶」の名が更に全国に広まります。



中山雄太さん一家

ゆでピープロジェクトが全国へ（大村市青年農業者会）

大村・東彼
地域普及課

令和元年7月に佐賀県で開催された九州・沖縄地区青年農業者会議において、いさはや4Hクラブ諫早支部の江城裕二さんが意見発表の部に、大村市青年農業者会の中村堅斗さんが「ゆでピープロジェクト2018～大村ハンパないって！！～」と題し、プロジェクト発表の部に県代表で出場しました。審査の結果、プロジェクト発表の部で「地域活動部門」において、九州代表として全国大会への出場権を獲得しました。

大村名物として有名な茹でピーナッツの原料である落花生の生産量の確保から6次産業化までの幅広い活動が評価されました。

大村市青年農業者会は、令和2年2月に開催され

る「第60回全国青年農業者会議」に九州代表として出場します。

全国大会での上位入賞を期待しています！



受賞を喜ぶ県央地区青年農業者の皆さん

わたしたち農業をがんばっています！！

諫早地域普及課

～新規就農者 勘田大二さん～

今回、ご紹介する新規就農者は、平成30年度に就農した諫早市の勘田大二さん（37歳）です。

長崎市出身の勘田さんは、長崎市内の造船関係の仕事に従事されていましたが、諫早市内でいちごを栽培されている古川氏の農作業の手伝いをするうちに、いちご栽培をすることを決意されました。

平成29年度技術習得支援研修1期生として研修受講後、中古ハウスを活用して平成30年度に経営を開始されました。

初年度は10aで経営を開始され、令和元年度は更に中古ハウスを活用して10a増反され、合わせてゆめのかを20a栽培されています。

私生活でも、研修前からお付き合いを続けていた

亜紗美さんと平成29年に御結婚され、現在お二人でいちごを栽培されています。当面の目標については「やることはいっぱいありますが、2～3年の内に20aの栽培・経営管理をうまくさばけるようになっていきたい。」とのことでした。

仕事も家庭も夢いっぱいの大二さん。地域農業の担い手として、これからの活躍を期待しています。



勘田大二さん